

基本方針 みんなでつくりよう 福祉の泉

1. みんなで知ろう!! 助けあい・支えあいのまち泉

地域では、少子・高齢化の進行に伴い高齢者や子育てに係る課題・障がい者に係る課題等、多くの課題が山積しています。こうした課題を解決するためには、地域のみんなが力を合わせ助け合うしくみや次世代の福祉を担う青少年の育成が重要です。このような理念・視点に立ち、活動上必要なスキル(技術・特技)を身につけた「ボランティア」と「ボランティアグループ」の育成やそのための基礎となる福祉教育の推進を図ります。



1

新規・重点事業

災害ネットワークの設置

泉区役所及び地域の福祉団体、施設と連携し「災害ネットワーク」を設置すると共に、災害ボランティア講習会の開催により、災害時実務的に活動できるボランティアの育成を図ります。

高齢者サロン等の充実

区内の高齢者の食事会等「サロン活動」で活動するボランティアを育成するための研修を開催し、現在活動するボランティアのプログラム・レクリエーション運営のための技術向上を図ります。また団塊世代への取り組みを強め、サロンに協力する男性ボランティアの発掘を図ります。

送迎ボランティアの拡充

「送迎ネットワーク」を組織すると共に、送迎ボランティアへの地域理解を進めるための講演会を実施します。

継続・重点事業

ボランティアの普及啓発

ボランティア講座の開催

地区社協が主体のボランティアの拡充

地区社協が主体となって(区社協との共催等により地域で開催)ボランティア講座を実施し、地域課題解決のためのボランティア育成を図ります。

2

継続・重点事業

地域住民への福祉教育の啓発と推進

地区社協や福祉団体と連携し、地域住民を対象に福祉を考える会等を開催し、地域住民への福祉教育を進めます。また地域で活動する福祉教育サポーターのための養成研修を開催します。

児童生徒への福祉教育の推進と機能の充実

3

継続・重点事業

福祉情報の充実と発信

福祉保健活動拠点の充実

2. みんなで作ろう!! 「支えあいのまち、泉」の  
仕組みを作る



1

継続・重点事業

地区社協との連携強化

18年度に引き続き月例の地区社協会長会・事務局長会を通じて課題の把握や解決の方策を検討する中で、地域福祉を推進します。

活動費と活動への支援

活動運営費・育成費助成、賛助会費の1/2還元を通じた資金面の支援や研修・講演会を通じた活動内容への支援を行い、活動の活性化を一層図ります。

地区社協の知名度アップと活動の担い手の発掘

地区社協ホームページや機関紙を利用して地区社協の知名度アップを図ります。また出張講座や、区社協・地区社協の共催講習会を通じ、地域における「地域福祉活動理解」の一層の向上や新規ボランティアの発掘・育成を図ります。

2

(以下省略)  
「布のおもちゃ講座」等の開催による福祉拠点の「子育て支援機能」強化他